

お知らせ

<ガラス教室で使うガラスについて>

以前からお知らせしておりますが、2020年6月からガラスの大幅値上げに伴い、2020年9月より、一部実費でいただいております。

基本的には今まで通りレッスン料に込みとさせていただきますが、大きなガラスから切り出して使う場合のみ、実費いただきます。

また、その後も断続的にガラスの値上げが続いております。

申し訳ありませんが、よろしくお願い致します。



春の爽やかリースを作りました。こちらは、お家でスタンドグラスキット galasha でもご用意がありますので、気軽にお作りいただけます。

今月の作品



レター風の小物入れを作りました。箱の蓋がゆらゆらとした柔らかな形に仕上げたのがポイントです♪

大人気シリーズ、フルー系の一輪挿し。今回は母の日をイメージして色違いのピンク系バージョンを作りました。2つ並べるとなんだか、かわいいです☆



2022年
3月31日(木)
第62号

毎月月末に発行します。日々の暮らしに役立つ情報やユニットのオススメ情報、スタッフのコラムなど掲載していきます。

ユニット新聞

ブログやFacebookには、ガラスの作品も掲載しています。是非ご覧くださいね。

<http://blog.unit-interior.com>

Facebookもチェック



スタッフコラム

Unitガラス工房のリーダー。趣味はゴルフ。ちょっと毒舌?だけど、それはすべて「親しみをこめて」のこと。愛嬌たっぷり、ユーモアたっぷり、みんなを元気にするパワフルリーダー。



Unitガラス工房のナンバー2。とってもキッチリしているのでビシッとUnitチームをまとめてくれます。趣味は、なんとメモ。いろんなことを記録するんです。ビックリ!あと、料理がとっても得意なので、みんなの体調管理もしてくれています。

先月号では、表札の大幅リニューアルをお知らせしました。まだまだ、製作が少しずつの状態ですが、スタッフ一同、意見を出し合い、皆様に喜んでいただけるような、気に入っていただけるような表札を検討中です。

とりあえず、第1弾として、「ナチュラル」というシリーズを作ろうと思っています。

どんな家にも似合うナチュラルテイストにガラスの透明感をプラスしたイメージで、「ナチュラル」と「ガラス」の造語で「ナチュラル」です。ナチュラルシリーズは、近日公開予定です。1つサンプルができたので、写真を載せます。

柔らかなブルーのマーブルガラスにスッキリとしたナチュラルなお花を焼きこみました。



Unitガラス工房の工房長。羊毛フェルト教室とサンドブラストのガラス教室を担当しています。手先がすぐく器用なので、大仕事も得意です!いつも工房では作業着ですが、私服はとってもオシャレ☆



羊毛フェルトの教室に通っていただいている方が、今パンダを作っています。僕も、見本になるように...と思って、一緒にパンダを作っているのですが、今回は、「悩ましい顔のパンダ」にしました。眉間にシワを作って難しい顔をしています。

色々、イメージに合わせて、表情を変えるだけで、同じポーズのパンダも全然違う感じに仕上がります。ちょっと修正したり、表情を作ったりするのが、気軽にできるのが羊毛フェルトの良いところです。

「いつも同じ感じになってしまう」とマンネリ化を感じている方は、ちょっと表情を作りこんでみてください。雰囲気が変わって面白いかもしれません。

スマートフォンを手にするようになって、かれこれ15年程になるけれど、未だに難解不明な用語に四苦八苦している。パソコンなんて縁の無い超アナログ人間にとって、電話とメールさえ出来れば、もうそれだけで充分だったのが、音声入力という画期的な手段で調べ物が出来る便利さにこの上無く感動した...という代物。ああ~それなのに、それなのに、最近一番困ったのは、電力会社からの「ペーパーレス化」の案内。スマートフォンで簡単に出来ると思ったのに、「二段階認証コード入力」だの「別のメールアドレスを設定しろ」だの何のこたかサッパリ分からず、1ヶ月以上あれやこれやで時間ばかり使って結局設定できず...情けないやら腹がたつやら。子どもの頃の勉強と似て、初めて聞く内容に「何が分からないのかが分からない」状態。『偽サイトで個人情報狙われている』等という注意喚起も気になるし、窓口で直接教えて頂ければ、こんなに苦しまなくて済むのに...と頭を抱えていたら、ふと弊社の『ガラス教室』は如何であろうかと気になった。「皆様!分かり難くてお困りではありませんか?腹立たしくなく、楽しくお過ごし頂けていますでしょうか?」コロナ禍で何かと制約が多い中、御不自由、御不便をお掛け致しておりますが、充実した一時となります様に心から願っております。どうぞ御憚のない御意見をお寄せ下さいませ。

Unitガラス工房のHP担当。月刊ユニット新聞の編集長。他にもサンドブラスト、フェーシング、スタンドグラスのガラス教室を担当しています。また、現在7歳の男の子の子育て中。ドタバタな日々を送っています。ぜひ、アドバイスがあれば...ご指導ください。



最近、息子が紙飛行機作りにハマっています。私は、紙飛行機と言えば、子どもの時に折った1種類の紙飛行機しか知りませんでした。

それがなんと、「やりひこうき」「いかひこうき」「へそひこうき」「イーグル」...などなど、たくさん折りの種類があるの、びっくりしました。そして、更に紙飛行機の飛び方にも2パターンあるなんて、更にびっくりです。一つはイメージ通り、「早く遠くに飛ばす」いわゆるよく飛ばす飛行機。もう一つは、滞空型飛行機。こちらは、投げ方にも特徴があって、前に投げるのではなく、上に投げるんです。そうすると、くるとブーメランのように戻ってきます。そして、滞空型との名前の通り、長く飛んでいるんです。これらは、最近急にできたものではなく、昔からある当たり前のことみたいですが。男の子と女の子では遊びや興味が違いますね。私は子どもの頃、折り紙は好きだったのですが、そんなに紙飛行機を作った記憶がないので...笑。当たり前のようにみんなが知っていることも、大人になって、初めて知ることって意外とたくさんあります。そして、大人になってから知ると子どもの時より、興味を持って、もっと知りたくなるから不思議です。